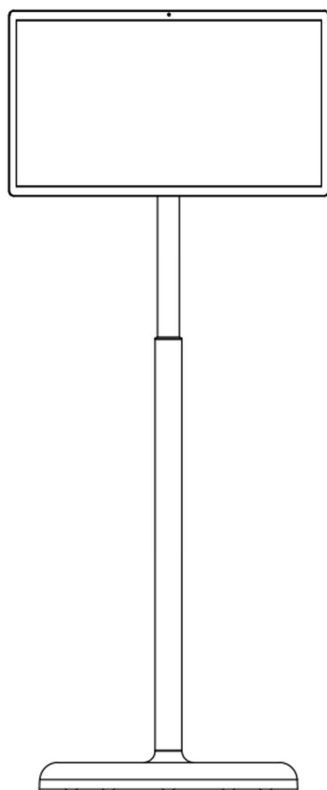


移動式大型タブレット

取扱説明書



この度は、当製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。

万が一、製品に関して不具合などがあった際は、カスタマーサービスまでご連絡ください。

ご使用前の警告（必ずお読みください）

1. 感電・火災・故障の危険

本製品には、付属以外の電源アダプターや電源コードを使用しないでください。

通気口をふさがず、風通しの良い平らな場所でご使用ください。

高温、多湿、直射日光、埃、水気の多い場所では使用・保管しないでください。

電源コードを踏んだり、重いものを置いたりせず、損傷が生じた場合は即使用を中止し、資格ある技術者へご相談ください。

2. 雷雨時・長期未使用時の対応

雷が鳴っているときや、長期間使用しない際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

3. 分解・修理について

電源部も含め、カバーは絶対にお客様が開けないでください。

製品本体・AC アダプタ・電源コードに破損・異常がある場合は、すぐに電源を切り、プラグを抜き、認定修理窓口または販売店へご連絡ください。

4. 転倒・落下による事故防止

安定した台（キャビネット・ラック等）に設置し、斜めや不安定な場所には置かないでください。

小さなお子様やペットのいる場所では、保護者の監督の上でご使用ください。

5. 清掃方法

電源を切り、プラグを抜いてから、乾いた柔らかい布、若しくは少量水を含ませた柔らかい布で清掃してください。

アルコール・シンナーなどの溶剤は使用禁止です（液晶専用クリーナーをご使用ください）。

6. 液晶パネルの取扱い

鋭利な物・硬い物で叩かないでください。破損の原因になります。

7. 使用・保存温度範囲

－ 使用温度：0℃～40℃

－ 保管温度：-20℃～60℃（推奨：0℃～40℃）

結露・極端な高温・低温環境での使用は避けてください。

8. 湿気・水気のある場所での使用禁止

浴室、キッチンカウンター、屋外などでは使用しないでください。

水がかかる恐れがある場合は、花瓶・コップなどを近くに置かないでください。

9. 接地（アース）について

本製品は、漏電・感電防止のため、壁面に備え付けられたアース付きの固定コンセントに直接接続してください。延長コードやタコ足配線を使用した場合、安全機能が正しく働かないおそれがあります。

プラグは緊急時に手が届く場所に設置してください。

10. 過負荷防止

同一コンセントに定格以上の電力を供給する機器を複数接続しないでください。火災の原因になります。

11. 高電圧機器との併用禁止

例：虫取り器や業務用電気機器とは同時使用せず、距離を置いてください。故障・事故の原因になります。

12. 付属品以外の使用禁止

必ずメーカー推奨または付属のアクセサリを使用してください。未承認品は安全性や性能を保証できません。

13. 緊急時のコンセント設置

電源プラグは、緊急時にすぐ抜ける位置に設置してください。

14. 異物混入時の対応

製品内部に金属・液体などが入った場合は、直ちに電源プラグを抜き、認定窓口へご連絡ください。

安全上の注意事項

- 電源プラグを抜く際は、必ずプラグの根本部分を持って操作してください。
コードを強く引っ張らないでください。
- プラグやコードに損傷・摩耗が見られた場合は使用を中止し、
交換または修理してください。
- 電源ケーブルはねじらず、押しつぶさず、ドアで挟まないよう配線してください。
- 雷・嵐の際や異臭・発煙がある場合は電源プラグを抜き、
カスタマーサービスにご連絡ください。
- 濡れた手での操作は感電の恐れがありますので、必ず乾いた手で扱ってください。

廃棄・リサイクルに関して

本体、バッテリー、電子部品等は、各自治体の定めに従い適切に分別・廃棄してください。
特に家電リサイクル法対象製品の場合は、リサイクル券制度を利用のうえ処理してください。

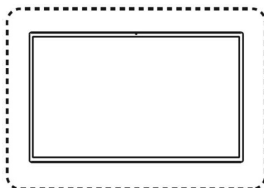
緊急時の手順

1. 電源プラグをすぐに抜く。
2. 周辺の人々の安全を確保する。
3. 異常が続く場合は、認定修理窓口または販売店へご連絡ください。

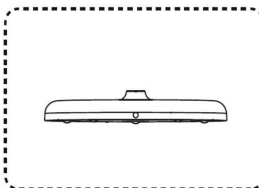
本取扱説明書に記載された内容を必ず守り、安全にご使用ください。
ご不明な点は、販売店またはメーカーサポートまでお問い合わせください。

同梱物

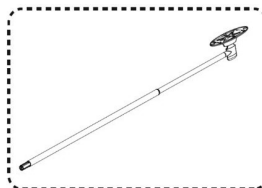
ご使用いただく前に、下記の同梱物が全て揃っていることを確認してください。



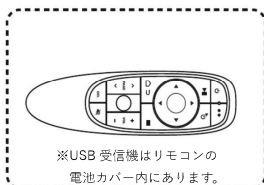
タブレット本体×1



円形ベース×1



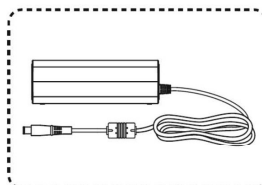
スタンドポール×1



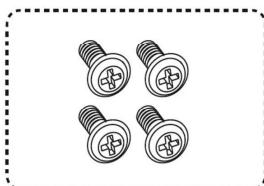
リモコン×1



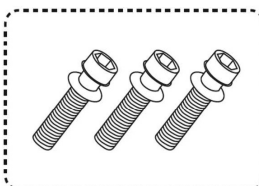
電源コード×1



アダプタ×1



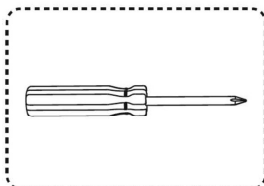
プラスネジ×4



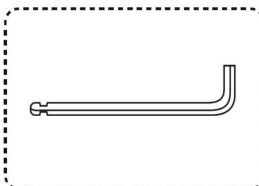
六角ネジ×3



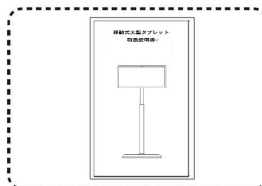
予備ネジ×各1



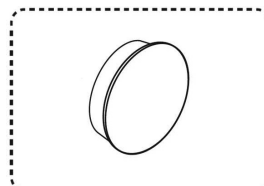
プラスドライバー×1



六角レンチ×1



ユーザーマニュアル×1



カバープレート×1

移動式大型タブレット組立手順

※返品や交換のため、外箱は1～2週間保管してください。

1. 開封と確認

箱の開封後、以下の点を確認してください。

- ・製品に外観上の傷やひび割れがないか
- ・付属品がすべて揃っているか

万が一不備があった場合は、カスタマーサービスまでご連絡ください。

2. 返品・交換時の注意事項

返品または交換をご希望の場合は、以下の点にご注意ください。

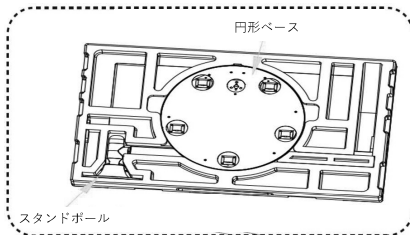
- ・製品本体およびすべての付属品が破損していないこと
- ・内箱および外箱がすべて揃っており、損傷がないこと

※返品・交換は、製品に不具合がある場合に限り承っております。

その際は、購入証明書のご提出が必要です。

3. 組立手順

(1) スタンドポールと円形ベースを取り出します。

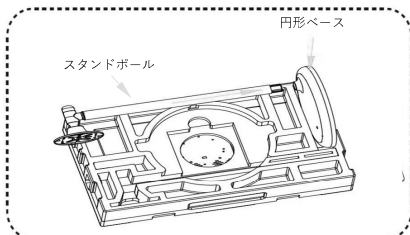


(2) スタンドポールの電源コードを円形ベースの穴に通します。

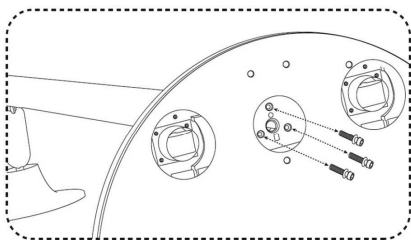
※円形ベースのスロット位置に合わせて取り付けます。

※スタンドポールにネジがあらかじめ仮止めされています。

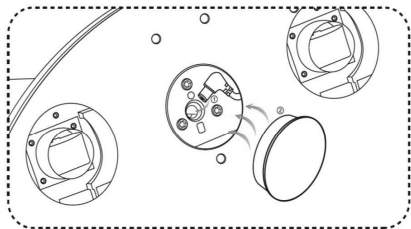
外してから組み立ててください。



- (3) 位置合わせ用ガイドピンに合わせ、正しく挿入されていることを確認してください。
その後、円形ベースにある 3 か所の六角ネジをしっかりと締めて固定します。

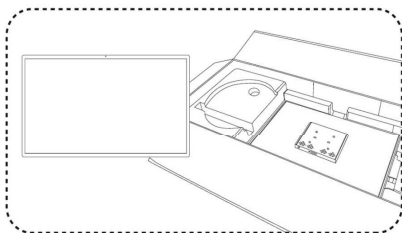


- (4) 円形ベース内側にある電源コードを、スタンドポール中央に差し込んでください。
電源コードを接続した後、カバープレートで覆ってください。



(

- 5) カバープレートの取り付けが完了したら、円形ベースを取り出して水平な床面に立ててください。次に、タブレット本体をケースから丁寧に取り出します。



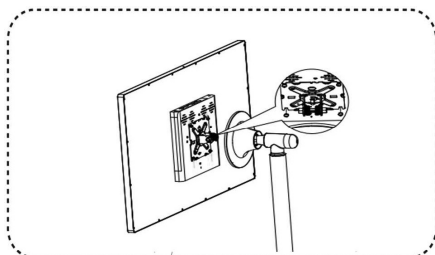
(6) タブレット背面にはプラスネジが4つ取り付けられています。

タブレット上部のプラスネジ2本を少し緩め、下部のネジは外します。

スタンドポールのタブレット固定用プレートのU字型の穴に合わせて引っ掛け、タブレットを固定します。

この時、プレート中央の穴にタブレットの電源コードを通してください。

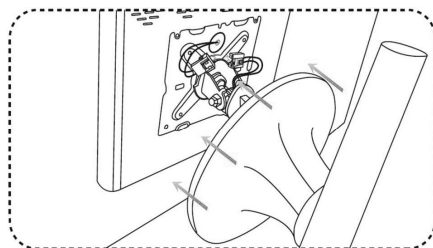
続いて、タブレット下部のネジを取り付け、全体を固定します。



(7) 4本すべてのネジが確実に締められていることを確認し、

タブレット背面の電源ポートに電源ケーブルを接続してください。

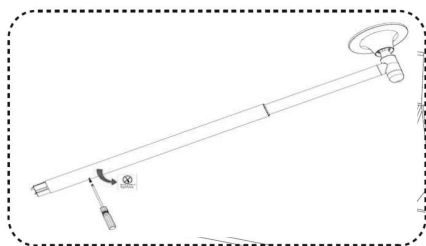
円形カバーの位置を合わせて、マグネットにしっかりと取り付けてください。



(8) モニタ、スタンドポール、円形ベースを取り付けた後に、ネジを外してください。

このネジを外すと、高さの調整が出来るようになります。

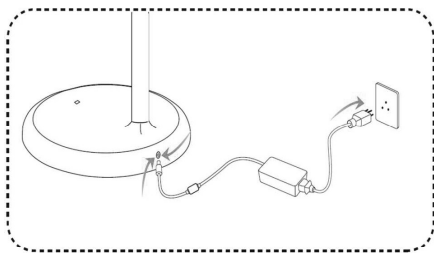
※先に外すと、ポールが急に伸びて怪我をする恐れがあります。



(9) 電源アダプタを本体の電源ポートに差し込んでください。

本体の LED が点灯すれば、正常に充電されています。

※初回起動時、バッテリーは 0%です。



長時間使用しない場合

長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。

製品が正常に動作しない場合

製品が正常に動作しない場合は、タブレット背面に接続されたケーブル類を一度全て抜き、再度差し込んでください。

リモコンについて

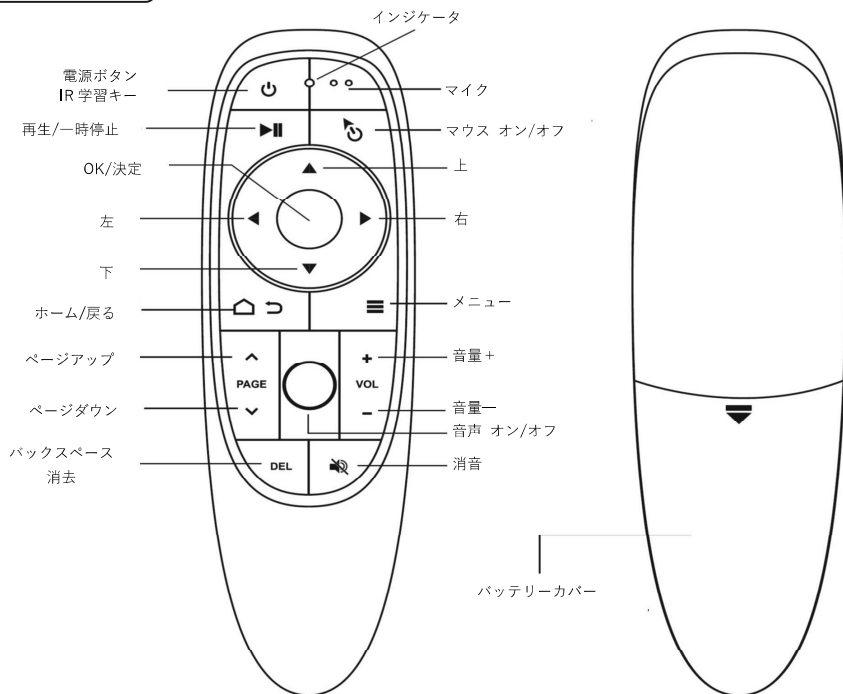
本項では、リモコンの各ボタンの機能に基づいて説明いたします。

リモコンを正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずお読みください。

電池の取り付け方法

リモコンの電池カバーを開け、電池の正極 (+) と負極 (-) が、リモコン内部の表示に従って正しく配置されるように取り付け、カバーを閉じてください。

製品アイコン



リモコンの操作方法

カーソル速度の調整 (3 段階)

速度を上げるには

「OK」ボタンと「Volume+」ボタン（音量+）を同時に押し続けます。
LED ライトが点灯したら、カーソル速度が 1 段階速くなります。

速度を下げるには

「OK」ボタンと「Volume-」ボタン（音量-）を同時に押し続けます。
LED ライトが点灯したら、カーソル速度が 1 段階遅くなります。

ファンクションキー

ホーム: 3 秒間押し続けると、ホーム画面に戻ります。

戻る: 前の画面に戻ります。

OK: 操作の確認またはカーソルの挿入を行います。

カーソルロック: マウスオン/オフボタンを押すとマウスがロックされ、再度押すとロックが解除されます。

再生/一時停止: マルチメディアの再生や一時停止を行います。

音声スイッチ

音声ボタンを長押しすると、音声入力が出れます。

指を離すと、音声入力は終了します。

電池残量の警告

製品の電池残量が少なくなると、赤い LED ランプがゆっくり点滅します。

その場合は、電池を交換してください。

センサーの調整について（自動キャリブレーション機能）

電圧や温度の変化により、カーソルが意図しない方向に動くことがあります。

その場合は、マウスを平らなテーブルの上に置き、しばらく動かさないでください。

スリープモードから復帰する際は、任意のキーを押すことで、

マウスの調整が自動的に行われ、正常に動作します。

使用方法

初めて使用する場合は、USB 受信機をデバイスの USB ポートに接続、

ドライバがインストールされるのを 20～60 秒待ってください。

※USB 受信機は、リモコンの電池カバー内にあります。

その後リモコンの矢印ボタンを動かすと、カーソルが画面上に表示され、

ペアリングが成功したことが確認できます。

ペアリングに失敗した場合

「OK」ボタンと「Home」ボタンを同時に押し続けると、LED ランプが点滅を始めます。点滅が停止すれば、ペアリングが完了します。

注意

ボタンを使用する際は、任意のボタンを 1 秒以上押し続けてください。

画面はリモコンなしでも使用可能です。タッチ操作で画面を操作できます。

※モデルや地域によっては、一部のボタンや機能が使用できない場合があります。

内蔵バッテリーについて

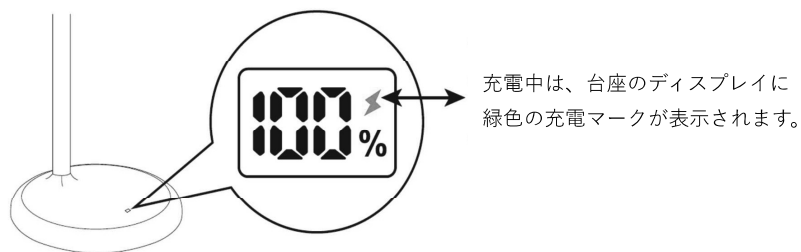
本体の円形ベースにはバッテリーが搭載されています。

バッテリーの充電状態:

フル充電後は 100%と表示され、使用状況に応じて表示が変動します。

バッテリー残量が 3%以下になると、台座のディスプレイに「3%」と表示され点滅します。

充電中の表示



充電時間

バッテリーを 0%から 100%まで充電するには、使用中で約 8 時間、

シャットダウン時は約 3 時間かかります。

バッテリーの持続時間は、フル充電後約 7～8 時間です。

使用を重ねると、バッテリーの劣化により持続時間が短くなることがあります。

バッテリーを長持ちさせるために

バッテリーが完全に空になる前に、適度に充電してください。

充電が完了したら、速やかに充電器から取り外してください。

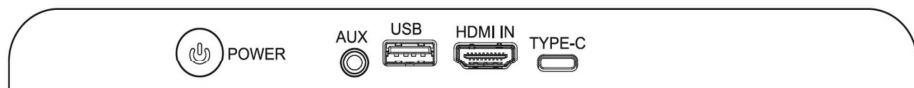
長時間の充電や、完全放電は避けてください。過充電・過放電はバッテリーの寿命を縮める原因となります。

極端な温度環境では充電ができない場合がありますのでご注意ください。

※本マニュアルに記載の標準サービス時間は、当社の実験室でのテストデータに基づいており、実際の使用時間は使用状況により異なります。

注意：不適切な取り付けや誤った型式の電池使用による機器の故障や爆発を避け、分解などを行わないでください。

インターフェイスとボタンの説明



POWER: 電源ボタンを1回押すとスタンバイ状態になり、

2秒間押し続けると機器をシャットダウンまたは再起動できます。

AUX（イヤホンジャック）: 3.5mm イヤホン出力ステレオ端子で、主にイヤホンを接続するために使用します。

USB: USB メモリデバイスを使用するほか、マウスやキーボードの受信機としても使用できます。

HDMI IN: 外部 HD ビデオ入力を接続するために使用します。

Type-C: 保守用端子（※お客様ではご使用できません）

困ったときには

リモコンで機器を操作できない

- ・受信機の前にテープなどの貼り付けや、汚損などがいないか確認してください。
- ・製品とリモコンの間に障害物がないか確認してください。
- ・リモコンの電池を新しいものに交換してください。

画像が表示されない、音が出ない場合

- 電源ケーブルがコンセントにしっかり接続されているか確認してください。
- 他の製品を接続し、コンセントに問題がないか確認してください。

機器が突然オフになる場合

- 電源制御設定を確認し、電源が切れる可能性があるか確認してください。
- 設定メニューのオートシャットダウン機能が有効になっているか確認してください。
- 機器は、15 分間操作がないと自動的にスタンバイ状態になることがあります。
バッテリーが過熱状態にある場合、安全機能により自動的に電源がオフになります。

異常表示が出る場合

- 気温が低い環境で製品が冷えた状態で起動すると、画面が一時的に点滅することがありますが、これは仕様上の正常な反応であり、特に問題はありません。
- 一部のドット欠けが画面に表示されることがありますが、これらは製品の性能に影響を与えることはありません。
- LCD 画面に長時間触れたり、指で押したりしないでください。画面に一時的な歪みが生じることがあります。
- 数百万画素の高解像度製品では、まれに表示中に細かな点が見えることがありますが、これは正常な現象で、性能には影響しません。
- 静止画を長時間表示すると画面焼き付きが発生する可能性があるため、固定画像を長時間表示しないでください。

ノイズが発生する場合

- 温度や湿度によるプラスチックの熱収縮により、製品から「パチッ」や「カチッ」といった音が発生することがありますが、これは熱収縮による正常な物理反応であり、問題はありません。
- 機器からの「ジー」という音や一時的な点滅は、内部回路の動作によるもので、性能や安全性に問題ははありません。安心してお使いください。

製品を清掃する場合のご注意

- 液晶パネルと本体の隙間に液体や異物が入らないように注意してください。
- 布の余分な水や洗剤はしっかり絞ってから使用してください。
- 画面に水や洗剤を直接スプレーせず、乾いた布に水や洗剤をスプレーして画面を拭くようにしてください。

規制対象

FCC NOTICE (For USA)

米連邦通信委員会規則第 15 部に基づき、このデバイスは B 型デジタルデバイスの制限に適合するようにテストされています。これらの制限は、住宅内での有害な干渉を防止するために合理的な保護を提供することを目的としています。

この装置は無線周波数エネルギーを発生、使用、放射することができます。規定に従って設置・使用しない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があり、干渉が発生しないことを保証するものではありません。

万が一、デバイスが無線やテレビ受信に有害な干渉を引き起こしている可能性が疑われる場合には、デバイスのシャットダウンおよび再起動によって切り分けを行ってください。

改善しない時は、次の方法で上記の干渉を修正することをお勧めします。

- 受信アンテナの向きや位置を調整する。
- デバイスと受信機の距離を広げる。
- デバイスを別の電源や接続先に変更するか、受信機が接続されているものとは異なる接続を使用する。
- サポートが必要な場合は、販売店や経験豊富な技術者に相談してください。

このデバイスは FCC ルール第 15 セクションに準拠しています。

- (1) このデバイスは有害な干渉を引き起こさないこと。
- (2) このデバイスは、他の機器に干渉を与える可能性があることを許容すること。

FCC 無線周波数干渉要件 (UNII デバイス用) (米国向け)

高出力レーダは、5.25～5.35GHz および 5.65～5.85GHz 帯域でプライマリユーザーに割り当てられており、これらのレーダーステーションは機器に干渉や破損を引き起こす可能性があります。このデバイスは、他のトランスミッターと同じ場所で使用することはできません。

FCC 無線周波数放射暴露宣言 (米国向け) (無線機能(WLAN、Bluetooth など)を持つため)

この装置は、非制御環境における FCC が規定する放射線暴露限界値に適合しています。この送信機は、他のアンテナまたは斜線接続デバイスと一緒に動作することはできません。デバイスを設置および操作する際、アンテナとユーザーの体の距離は少なくとも 20 cm (7.8 インチ) を保つ必要があります。ユーザーは、無線周波数暴露コンプライアンス要件を満たすために、特定の動作手順に従う必要があります。

製品仕様

下記ホームページよりご確認ください。

株式会社 XELEX ELECTRONICS

<https://www.xelex-electronics.co.jp/>



ご不明点は、カスタマーサポートまでお問い合わせください。

カスタマーサポート

受付時間：9:00 ～ 18:00（年末年始を除く）

<https://www.xelex-electronics.co.jp/inquiry/>

